リボーンCCG（キャラクターカードゲーム） 簡易（かんい）ルールマニュアル

君（きみ）はファミリーのボス！ リボーンやツナ、雲雀（ひばり）など自分（じぶん）だけのファミリー（デッキ）を作（つく）って、相手（あいて）ファミリーを倒（たお）せ!!

●ゲームの始め方

①デッキ（40枚）を用意します。（幻騎の守護者デッキでもオッケーだ！）
② デッキの中から、レベルⅠのキャラクターカードを1枚選び、右腕ゾーンに裏向きで置きます。
③ 残りのデッキ（39枚）をシャッフルして、山札に置きます。
④ じゃんけんをして、勝ったプレイヤーが先攻となります。
⑤ 右腕ゾーンに裏向きで置いたカードを、両プレイヤー同時にオープンしてゲーム開始!

●ゲームに勝つには

先攻から交互にターンを行い、相手のボス（プレーヤー）に40ダメージを与え、体力を0にすれば勝利だ!

□カードの見方

●キャラクターカード●
相手とのバトルなど、デッキの中心となるキャラクターたち。

レベルⅠ キャラクターカード

レベルⅡキャラクターカード
レベルⅠのキャラクターがレベルⅡにパワーアップ!

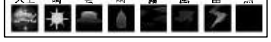
レベル死ぬ気キャラクターカード
イラストと相性のみの特別なキャラクターカード。

レベルWキャラクターカード
2人分の「レベル死ぬ気」効果を持つ、特別なキャラクターカード。

●イベントカード●
使いきりだがその分、強力な効果を発揮します。

●フィールドカード●
バトルエリアをキャラクターの有利なフィールドに変えます。

□属性の種類 属性は全部で8種類。死ぬ気で覚えよ!



①属性…カードが持つ属性。 ②相性…バトルで相手の属性と一致すると有利になります。
③テキスト…カードの能力。 ④攻撃力/防御力…バトルで使うキャラクターの強さ。
⑤ファミリー…キャラクターの属すグループ。 ⑥レベル…カードのレベル。Ⅰ、Ⅱ、死ぬ気、Wがあります。
⑦使用制限…イベントカード、フィールドカードを使用するための条件。並盛の場合、全てのキャラクターが使用可。

※裏の守護者デッキには「レベル死ぬ気」カードは1枚も入っていません。

□ゲームマットの見方

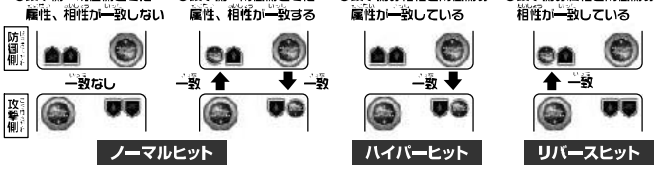
自分のゾーン
① **右腕ゾーン** バトルを行うキャラクターカードを置くゾーン。
② **特訓ゾーン** 右腕ゾーンの同名カードがパワーアップ。
③ **サポートゾーン** サポートをするキャラクターカードを置くゾーン。
④ **死ぬ気ゾーン** レベル死ぬ気とレベルWのキャラクターカードを置くゾーン。
⑤ **死ぬ気弾** 死ぬ気弾となるカードを裏向きで置く場所。

エリア
⑥ **バトルエリア** バトルフェイズにキャラクターがバトルする場所。
⑦ フィールドカードを置く場所で自分と相手、合わせて1枚しか置けません。
⑧ **発射エリア** バトル中のキャラクターに使用する「死ぬ気弾」を置く場所。
⑨ **山札**
⑩ **捨札**

★（2）裏向きの死ぬ気弾をオープンして、属性を追加

死ぬ気弾または死ぬ気ゾーンのカードを使う場合、そのカードに表記されている相性が、バトルをしているキャラクターカードに追加されます。
右記の場合、バトルしている嵐の相性＜晴＞と＜雲＞に、＜雨＞と＜無＞が追加されます。
（相性が増えることで、同じ相性が2つ以上追加されることがありますが、特に効果はありません。）

★（3）属性、相性のチェック



★（4）ダメージ計算

●ノーマルヒットの場合
攻撃側の攻撃力－防御側の防御力＝防御側のプレイヤーへダメージ。
（ダメージが0以下になる場合、0ダメージとなります。）

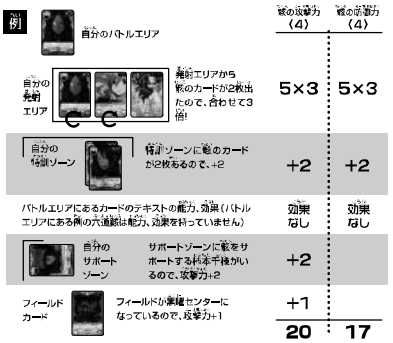
●ハイパーヒットの場合
攻撃側の攻撃力＝防御側のプレイヤーへのダメージ。（防御側の防御力無視。）

●リバースヒットの場合
攻撃側のプレイヤーに3点のダメージ。
（攻撃力/防御力に関係なく、固定です。）

難しく考えてはダメ…。
まずは相手の出しそうな属性を予想して、それと同じ相性を持つキャラクターを出すことが大切です。

□攻撃力/防御力の数字の計算方法

カードに書かれている攻撃力/防御力 × 発射エリアの同名のカードの数（同名カードが1枚なら攻撃力/防御力が2倍、2枚なら3倍、3枚なら4倍！）＋そのほか特訓ゾーンやサポートゾーン、イベントカード等、自分のゾーンにあるカードの効果＝現在の攻撃力/防御力

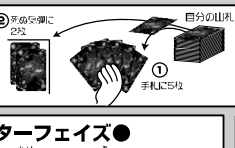


ターンの流れ

1. **ドローフェイズ** 手札に5枚ドロー、死ぬ気弾に裏向きで2枚置く。
2. **キャラクターフェイズ** キャラクターカードを3枚まで、自分のゾーンに置く。
3. **メインフェイズ** イベントカード、フィールドカードを使用する。
4. 残りの手札を好きな順番に、山札の一番下へ。
5. **バトルフェイズ** お互いの右腕ゾーンのキャラクターカードを手に持って（バトル札）バトル開始!
6. **エンドフェイズ** 攻守交替、相手のターンへ。

●ドローフェイズ●

山札の上から手札に5枚、さらに2枚を死ぬ気弾に裏向きで置く。



山札がなくなっても、戦いは続きます。ドローができないだけで、負けじゃないです。

●キャラクターフェイズ●

手札のキャラクターカードを3枚まで、自分のゾーンに置くことができます。

■右腕ゾーンに置けるカード【レベルⅠ/レベルⅡ】
バトルを行うキャラクターカードを置くゾーンです。最大で3枚のカードを置くことができますが、同名のカードは1枚までしか置くことが出来ません。
レベルⅡのカードを置くには、レベルアップが必要です。

■特訓ゾーンに置けるカード【レベルⅠ/レベルⅡ/レベル死ぬ気】
右腕ゾーンと同名のカードを置けます。同名のカードがあればレベルに関係なく複数枚置くことができます。特訓ゾーンにあるカードの枚数分、右腕ゾーンの同名カードが攻撃力+1 / 防御力+1されます。

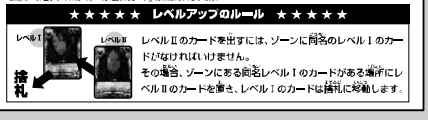
■サポートゾーンに置けるカード【レベルⅠ/レベルⅡ】
サポートをするキャラクターカードを置くゾーンです。
レベルⅡのカードを置くには、レベルアップが必要です。

■死ぬ気ゾーンに置けるカード【レベル死ぬ気/レベルW】
レベル死ぬ気とレベルWのキャラクターカードを置くゾーンです。
バトルフェイズで使用することで、相手に大ダメージを与えることができます。

※サポートゾーンにカードを置いた時、同名のカードが右腕ゾーンにある場合、右腕ゾーンと特訓ゾーンの同名カードは捨札に移動します。
※右腕ゾーンにカードを置いた時、同名のカードがサポートゾーンにある場合、サポートゾーンのカードを特訓ゾーンに移動します。
※右腕ゾーンが3枚埋まっている状態で、新たなカードを出したいときは、3枚のうち1枚を捨札に置いてから、新たなカードを置きます。その時、捨札にいくカードと同名のカードが特訓ゾーンにある場合、特訓ゾーンにあるカードも捨札に移動します。

※裏の守護者デッキには「レベル死ぬ気カード」は収録されていません。

★★★★★ レベルアップのルール ★★★★★



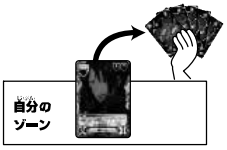
レベルⅡのカードを出すには、ゾーンに同名のレベルⅠのカードがなければいけません。
その場合、ゾーンにある同名レベルⅠのカードがある場所にレベルⅡのカードを置き、レベルⅠのカードは捨札に移動します。

●メインフェイズ●

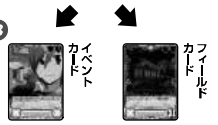
手札のイベントカード、フィールドカードを好きなだけ使用する。

❶ イベント、フィールドカードの使用を宣言（相手に見せる）

❷ ゾーンから使用制限が一致するキャラクターカードを手札に戻す。
（空欄の場合、どのキャラクターでも可）



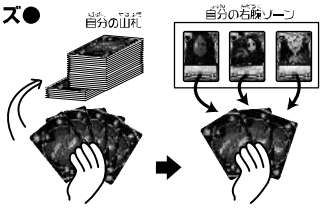
❸



フィールドカードは自分か相手が置きかえるまでは、効果を発揮し続けますよ。

●バトルフェイズ●

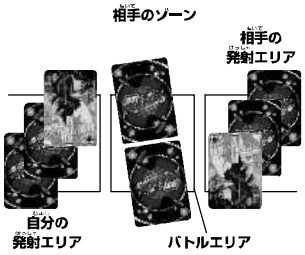
残りの手札を好きな順番に山札の一番下へ。
（この時、山札が1枚もない場合は手札を全て捨札へ置きます）
その後、お互いの右腕ゾーンのキャラクターカードを全て手に持って（バトル札）バトル開始!



バトルフェイズで手に持ったカードは手札ではなく、バトル札と言います。
クフフ…、それではバトルの始まりですよ…!

以下の流れで、1ターンに最大3回バトルするぞ！

攻撃側が、バトル札のキャラクターカードを1枚選んでバトルエリアに裏向きで置く。（いいえ）
↓（はい）
攻撃側が死ぬ気弾または死ぬ気ゾーンから合計3枚まで（0枚も可）を発射エリアに移動。
↓
防御側が、バトル札のキャラクターカードを1枚選んでバトルエリアに裏向きで置く。（いいえ）
↓（はい）
防御側が死ぬ気弾または死ぬ気ゾーンから合計3枚まで（0枚も可）を発射エリアに移動。
↓
(1)バトル札から出したキャラク、一カードを同時にオープン。
★(2)続いて、裏向きの死ぬ気弾をオープン。
★(3)属性、相性のチェック
★(4)ダメージ計算
(5)バトル札から出したキャラカードは右腕ゾーンへ、使用した死ぬ気弾または死ぬ気ゾーンのカードは捨札へ。
↓
攻撃側が攻撃を続ける。（はい）
↓（いいえ）
両プレイヤーは、全てのバトル札を右腕ゾーンに戻し、バトルフェイズ終了。



★(2)～(4)の詳しい説明は上の方に載っています。よく読んでください。

●エンドフェイズ●

攻守交替、相手のターンへ。

「ターン終了時まで」の効果はここまでです。無理せず、次のターンに備えなさい。

※天野ミチヒサ・集英社・テレビ東京・リアーン各作品より